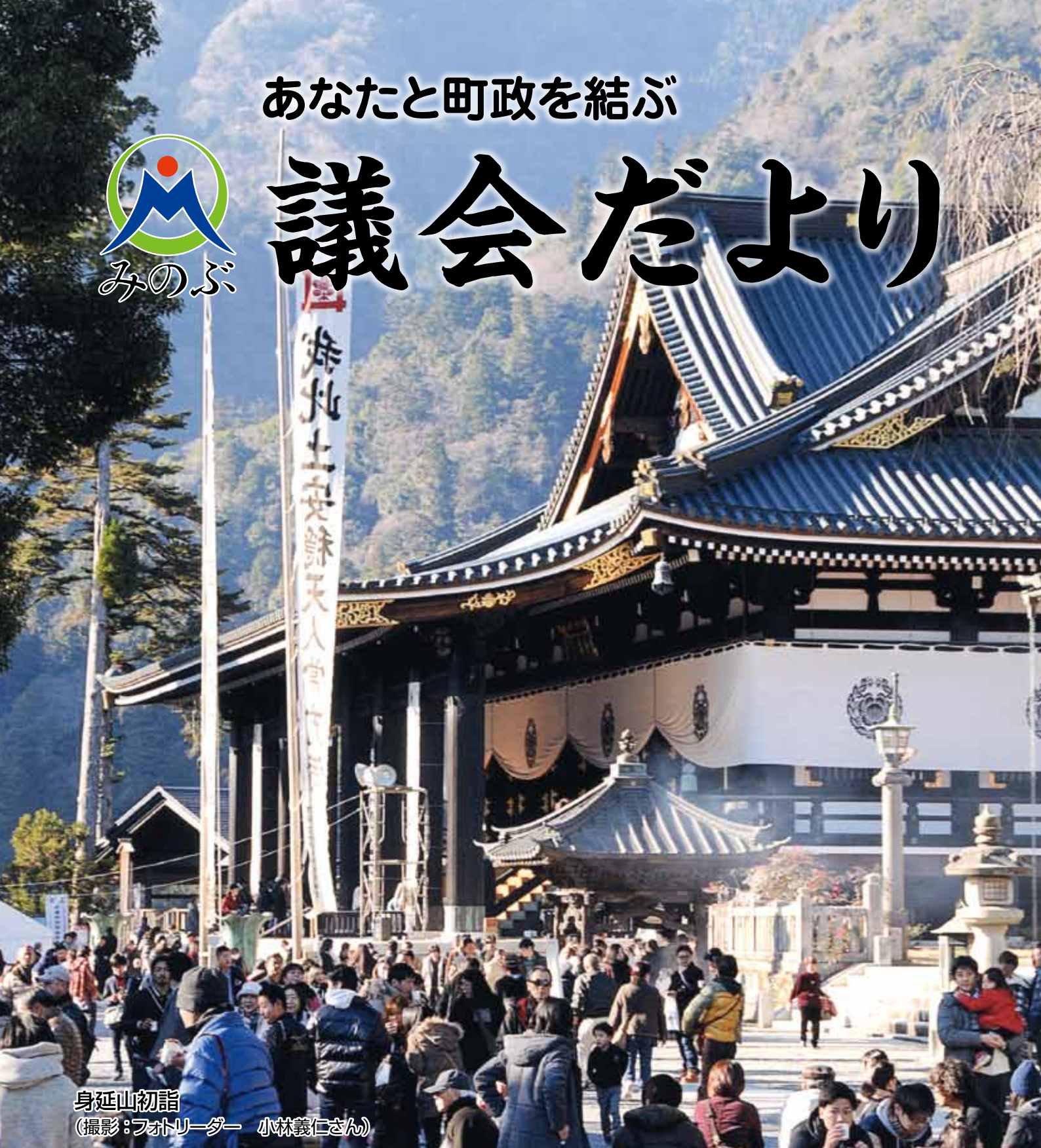


あなたと町政を結ぶ



議会だより



身延山初詣
(撮影: フォトリダー 小林義仁さん)

■ 町民と議員との懇談会	P.2 ~ 4
■ 町長行政報告	P.5
■ 質疑応答	P.6
■ 討論	P.7
■ 一般質問	P.8 ~ 13
■ 常任委員会レポート	P.14 ~ 15
■ 議案に対する賛否	P.16
■ 追跡	P.17
■ 議会広報モニター・フォトリダー募集のお知らせ	P.18
■ モニター通信	P.19
■ おじゃまします	P.20

2016
GIKAI DAYORI
MINOBU
No.45

地域住民の声を聞く



「活発な意見交換」

身延地区

*とき 平成27年11月14日(土)

午後7時30分から午後9時00分

*会場 身延地区公民館下山分館

*参加者 計30人

(町民16人、議員13人、事務局1人)

懇談会の目的

身近な議会の実現と議会の活性化を図るため、議員が議会の運営状況や課題の取り組み状況について報告し、町民の皆さまからの意見や要望を聴き、意思の疎通を図ることを目的に実施しています。

質疑応答

Q1 重度心身障害児は昨年11月から窓口で有料になったが、議員間でどういう意見が出たのか。

(豊岡地区 男性)

A1 障害のある子供さんの窓口無料化は復活するべきだという意見があった。

Q2 経常収支比率等、いろんな指標があるが町民に財政が健全かどうか分析した中で教えてもらいたい。

(下山地区 男性)

A2 議会広報の中で、わかりやすく説明したい。

Q3 総合戦略をふまえたこれからの身延町を議員はどう考えているのか。

(豊岡地区 男性)

A3 議員間において議論の場を増やすというところで「まちづくり検討委員会」を立ち上げ、検討している。

Q4 二徳田の寄付をもらったが、町ではお礼として何かしたのか。名誉町民にしないのか。

(下山地区 男性)

A4 名誉町民は町制記念式典等に合わせ条件が合えば授与するものだが、今回は町長が自宅を訪問し、お礼を述べたと聞いている。

Q5 定住促進に努めていると言っているが、一部の役場職員が身延町に居住していない。町民には住んでもらいたいのは矛盾している。そういう職員が何人いるか聞きたい。

(下山地区 男性)

A5 人数は把握していないが、職員には、そういった意見が来たということ伝える。

提言・意見・要望

○地区消防団で団員が不足している。女性の団員を確保したらどうか

○町のホームページで、議会関係の情報が遅いので改善してほしい。

○引きこもり、不登校が増えているが、社会にでて生活できる仕組みづくりを考えてほしい。

町民と議員との懇談会



「膝を交えて意見交換」

下部地区

＊と き 平成27年11月21日(土)

午後7時30分から午後9時25分

＊会 場 波高島公民館

＊参加者 計35人

(町民20人、議員13人、事務局2人)

質 疑 応 答

提 言 ・ 意 見 ・ 要 望

Q1

中部横断道のインターチェンジが「下部温泉早川」という名称になると聞いたが、なぜ、そんなわかりにくい名称になったのか。

(下部地区 男性)

○下部地区のほとんどの住民は「三沢・市之瀬トンネル」を希望している。

「市之瀬・下田原」より「三沢・市之瀬トンネル」を優先すべきだ。

(下部地区 男性)

A1

「中部横断道建設期成同盟会」に早川町も加わっているのですが、早川町長からの要望もあり、そのような名称になったと聞いている。

Q2

中学校統合準備委員会は、突然終了してしまった。議員の人たちは知っているのか。また、通学バスを増やすとか、バス停を造ると言っているが、そのような予算は提案されているのか。

(久那土地区 女性)

A2

教育委員会は、何か重要な変更があったときは、議会に報告することになっているが、そのようなことは聞いていない。

(下部地区 男性)

○今までの箱モノ行政について何の反省も示されていない。総合戦略のアンケートで、何の提案もない中で「どうですか」と聞かれても答えようがない。

(下部地区 男性)

○波高島駅のトイレが民家の玄関の目の前に作られるということだが、位置を変えられないか。(これについては、下部地区議員が下部支所長と協議し、変更を回答済み。)

(下部地区 女性)

町民と議員との懇談会



「地域住民との対話集会」

中富地区

*とき 平成27年11月22日(日)

午後7時30分から午後9時00分

*会場 中富総合会館

*参加者 計28人

(町民14人、議員12人、事務局2人)

質疑応答

Q1 学校統合により廃校となる学校や自然の里の、今後の利用について。

(静川地区 男性)

A1 町としてどう取り扱うか示されていない。町民からも提案して欲しい。

Q2 総合戦略会議への議会としての取り組みは。

(静川地区 男性)

A2 「施策の大きな柱を明確に示すように」などの項目を町に提言し、具体的な内容については小委員会にて検討中。

Q3 閉校記念事業の補助金が全校一律400万円と聞いているが、生徒数、学区の世帯数に大きな差があるのに同額では不平等ではないか。

(静川地区 男性)

A3 補助金交付要綱により規定されている。

Q4 新中学校建設促進検討委員会が設立されたとの新聞報道を見た、町の中央へ建設することだが、建設予定時期や場所の見通し等は。

(静川地区 男性)

A4 議会としては建設検討委員会の意見を尊重しながら早期実現に向け取り組む。

Q5 戦略会議に議員が委員として参加しているが、一般町民が意見を言いたいときは、どうしたら良いか。

(静川地区 男性)

A5 議員に伝えていただければ町民の意見として会議に伝える。

提言・意見・要望

○議会だよりの賛否表の項目名の内容をわかりやすい表示にしたい

(静川地区 男性)

○町営バスが他のバスとの判別がつきにくいので誰が見てもわかるようにしたい

(三沢地区 男性)

町長行政報告



望月仁「司」町長

●平成28年度予算編成

本年度から地方交付税合併算定替えの縮減が始まり、歳入・歳出の両面から事務事業の徹底した見直しを行うことはもとより、施策の優先度を厳しく精査するとともに、限られた財源の重点的、効率的配分を行うなど、最小の経費で最大の効果が得られるような予算を編成すること、また、策定を進めている「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業について、積極的に予算計上することなどを指示したと伺います。

●総合戦略策定業務

基本目標については、県

の基本目標と歩調を合わせ、次の5項目となりました。

1. 地域に根ざした雇用の創出
2. 町を元気にできる人材の育成
3. 人の流れをつくり移住・定住の促進
4. 結婚・出産・子育て環境の充実
5. 特色ある持続可能な地域社会の形成です。

なお、各課から提出された総合戦略のアクションプランを基に、策定委員や議会からの貴重な意見を総合戦略に反映していくよう、施策内容について十分検討を重ねてきました。

今後は、策定委員会を開催し、「人口ビジョン策定」に伴う本町の目標人口及び総合戦略を決定していただき、パブリックコメントを実施し、策定後、町民の皆様へ総合戦略概要版を配布

し、周知して参ります。

●障害児医療費窓口無料化

平成26年11月から、山梨県重度心身障害児医療費助成制度が、変更となったことに伴い、障害を持つ子どもの医療費も、一時払いとなつていきます。

しかしながら、子育て支援医療費助成事業により、18歳までの健常児は、窓口無料となっており、障害児と健常児との間で、サービスの格差が生じています。これを解消するために、18歳までの障害児の医療費につき、来年度から窓口無料に戻すこととし、今回、そのための改正条例を提案しました。

●学童保育室の環境改善

学童保育事業は町内5カ所で実施していますが、そのうち西嶋学童保育室は利用児童が増加し今年

度の利用登録児童数は47人で、一日平均約24人の児童が利用している中で、西嶋和紙会館の施設が手狭となつたことから、11月24日から旧西嶋保育所に移転しました。

また、身延福祉センター学童保育室は、身延小と大河内小の児童を対象としていますが、大河内小児童用の学童保育室を、丸滝地内に新設して、児童1人あたりの占有面積を確保します。新設移転作業については、今月中に完了するよう、現在進めています。

●結びに

厳しい財政状況ですので、町民の皆様には、「町が総てを行ってくれる」ことを期待するのではなく、今迄以上に「自分は町のために地域のために、何が出来るか」を考え実行して頂きたいと思えます。「住んでよし、たすねてもよし、おらが身延(まち)づくり」に、職員

共々、全力で取り組んでいきます。

※他に話されたこと

- ・新正副議長決定
- ・経常収支比率
- ・身延町教育大綱
- ・教育委員会構成
- ・身延中学校出前授業
- ・山梨県体育祭り
- ・身延町総合文化祭
- ・文化芸術事業
- ・ブックフェスタ
- ・下水道の加入状況



西嶋学童保育室

質疑応答

議案第95号

▼条例の一部改正

伊藤文雄議員

重度心身障害児、窓口医療費無料化のこのこと至るまでの経緯は。

福祉保健課長 障害の有無によつて助成方法に違いが出てきたという経過であり、今回のこの見直しに関しては子育て支援の観点から検討して、見直しをした。

柿島良行議員

この4月から一時払いにした部分に応じて国のペナルティはどのくらい減額になっているのか。今までにこれに關係する医療費はどのくらいか。

福祉保健課長 重度心身障害者医療費助成の対象者が7人。そして若干前のデータだが、年間の医療費がおよそ90万円になる。ペナルティの対象となると同時に県の補助金も見込めないということなので、90万円全額が町の単独費用、それに対するペナルティで

あるが、あくまでも国民健康保険の加入者ということになると7人からさらに限定されるので、ペナルティ分についてはさほど掛からないと思われる。

議案第96号

一般会計補正予算

川口福三議員

町民テニスコートを全天候型にするという説明だったが、場所と何面を改修するのか。



改修予定町民テニスコート

生涯学習課長

梅平 町内身延中学校脇の町民体育館南側にある。現在3面あり、劣化により現在使えない状況になっているハード

あるが、あくまでも国民健康保険の加入者ということになると7人からさらに限定されるので、ペナルティ分についてはさほど掛からないと思われる。

コート1面を人工芝に改修する。

芦澤健拓議員

残土処理用地測量業務、土木費で道路新設改良費、町道田原・鴨狩線保安林地測量業務が委託になっているが、委託をしなければできないような業務なのか。

産業課長

平面縦横断等の測量をすべてやることになり、今の職員専門的な知識の中ではできないところもあり、専門的な知識を持った業者に委託したいと考えている。

建設課長

この保安林に指定されている用地の一部を解除するためには買収する面積だけではなく、保安林の指定のすべてを測量しなければならぬ。したがって今回、保安林指定されている筆数が11筆。面積は4790平方メートル。非常に膨大な面積であるため。



町道田原・鴨狩線

芦澤健拓議員

消防費の補助金1055万2千円の減額は。

総務課長

当初防火水槽3基を建設する予定だったが、国からの補助金の内示がなかったことにより減額する。

議案第99号

簡易水道事業特別会計補正予算

芦澤健拓議員

国庫補助が減額になっていろいろな工事もできなくなっている。どういった理由で減額になったのか。

水道課長

町の要望に対する国の補助の内示額が全国的に減額されたため。

議案第102号

中富自然の里特別会計補正予算

柿島良行議員

歳入の県の補助金が当初予算の165万2千円から48万6千円の減額補正の理由は。

生涯学習課長

事業を平成27年度実施する中で補助対象事業となる体験教室等が、参加者の減少により事業費自体が減ったため。

討論

議案第92号

▼身延町個人番号の利用

に関する条例の制定

*反対 渡辺文子議員

この条例はマイナンバー法の施行に伴い、役場内で情報連携をするというところで制定されるものだが、マイナンバー詐欺、厚労省役人による汚職などをはじめいろいろな矛盾が出てくる。この問題ならはのマイナンバー制度に反対なので、この条例には賛成できない。

*賛成 広島法明議員

提案理由にもあるように上位法のマイナンバー法の個人番号の利用に関する規定が28年1月1日から施行することに伴うもので、役場内業務上の必要性を強く感じるので賛成する。

議案第96号

▼平成27年度身延町一般会計補正予算

*反対 渡辺文子議員

○中学校費について

28年4月から新しい中学校が始まるのに、この12月議会ですクールバスの試験運行業務の予算が出る。この自体、無責任。子どもたちや保護者が悩み、気持ち揺れ動いて落ち着かないのも当然。スクールバスで長距離の通学ができるのか、実際の時間もはつきりしていないのでは判断もできない。もっと早くにスクールバスの試験運行を繰り返して時間の問題や安全、バス停の整備など解決すべきで、この予算

には納得がいかない。

議案第104号

*反対 芦澤健拓議員

財産の取得についての議決の一部変更について

この財産の取得の一部変更は、すでに可決されている3台のスクールバス購入について変更を申し出たもので、自動扉にする、5速のマニュアル変速を6速の自動変速に変更するといったものだ。本来、はじめの契約時に分かっていたければいけないことである。道路運送法に基づく事業用車両として登録するに当たり、その事業者に委託するための改良であるという説明があった。

はじめの契約時に分かっていたはずであるのに、1カ月余りの後に変更をしなければいけない、そんなことが許されるのか。議会を軽視しているのと同じか。今後、通学バス運行に関して安全に運行ができるように保護者や生徒たちの気持ちに寄り

添って対応していただきたい。そういう意味を含めてこの議案には反対する。

*反対 渡辺文子議員

この3台のスクールバスの購入について臨時会での議案審議のとき、そして一般質問でも繰り返した。毎日通学に補助席を使わなければならないことや部活での早朝練習など2便が必要なときなどに対応するには、この3台では子どもたちや保護者たちの不安や不満を解消できないと思う。

今回の議案の提出には、教育委員会の認識が甘かったとの答弁があった。子どもたちの通学の安全について、早くから子どもたちや保護者、そして地域住民の声を受け止めて誠実に対応し、十分な時間をかけ検討していたならこの増額の議案もなかったのではないか。

*賛成 福與三郎議員

この議案はバス通学する子どもたちの高度な安全を図るための変更である。そしてまたこのこと

によって安心安全の通学が著しく向上することになるだろうと思っている。そういう意味で賛成する。

*賛成 柿島良行議員

なお、2カ月足らずで議決の変更をするということには異論があるけれど、より良いものを求めていく姿、これは教育委員会の勇気ある決断、適切な措置をしたと思っている。

これは財産の取得について、購入するスクールバス3台の改装費として

*反対 川口福三議員

これは財産の取得について、購入するスクールバス3台の改装費として

178万2千円を増額する議案の提出だが、これは用途変更が伴っているのではないか。自家用から事業用に変更するということになる。当然、用途の変更も議案のなかへ入っていないければならないではないか。単なる変速機を変えたり、自動扉にしたりというような車両設備の一部変更という内容で増額補正をする。これはこの議案の提出方法自体がおかしいのではないか。

いわゆる用途変更を先にして、増額補正をするのであれば話が分かるが、こんな簡単に白ナンバーから青ナンバーに、ただこの増額予算だけで切り替えられる、そんな安易なものではないと思う。

この用途変更という問題は、道路運送車両法の中でも旅客運送車両法という縛りがあって、その中で当然、青ナンバーが設けられているというふうなことだから、これはもう少し考え直す必要があるのではないか。

ここが聞きたい!

一般質問



柿島 良行 議員

ひきこもり支援対策

問 ひきこもり当事者、家族への支援対策は

答 県の支援機関等と連携し推進する

問 老朽化している町営住宅8団地の整理及び借地返還計画は。

建設課長 現在の入居者の理解を得ながら、できるだけ早く整理し借地は返還する。

建設課長 現在の入居者の理解を得ながら、できるだけ早く整理し借地は返還する。

問 入居時に所得制限の無い町有住宅の整備は。

建設課長 周辺地域の現状等を熟慮し、公営住宅長寿命化計画の見直しを考える。

問 高齢者支援対策として、高齢者向けの住宅整備は。

政策室長 身延町版^{*}CCRCとして、身延山大学や町内の医療介護施設等と連携して検討して行く。

問 ひきこもり当事者や家族に対する今後の支援対策は。

対応と町内の状況把握は。福祉保健課長 保健師が相談に対応している。町内の状況についての実態把握等調査はしている。

問 ひきこもり当事者や家族に対する今後の支援対策は。

福祉保健課長 県の支援機関と連携を強化し、身近な相談窓口として周知を図る等支援対策の推進に努める。

問 地域産業活性化に向けた町の具体的な関わりは。

産業課長 あけぼの大豆を地域産業の核として、生産者やJAふじかわ及び商工会等関係者であけぼの大豆協議会を設立し、地域ブランド化への取り組みや、六次産業化への支援



曙大豆収穫祭

をするため、町が協議会のコーディネーターとしての役割を十分発揮して行く。

問 鳥獣害防止のため、狩猟免許取得に係る経費の助成措置は。

産業課長 有害鳥獣駆除隊の高齢化による人員の確保のため、猟友会と連携を図り猟友会への勧誘や新規狩猟免許等の取得に係る助成事業を含め検討する。

問 町の赤十字奉仕団の組織の現状と活動状況は。

福祉保健課長 各区長に依頼し132集落中108集落から協力者を選出して頂き奉仕団を組織している。町の奉仕団としての独自の活動は数年行っていない。

問 防災意識の高い人々に呼びかけ、奉仕団として自主活動を展開してもらいながら、将来、有志の皆様による日赤奉仕団の再編成組織化するという考えは。

福祉保健課長 近隣町において、有志を募って新たに奉仕団を再編成した例があり、参考にしながら研究し検討を進めて行きたい。

用語解説

^{*}CCRC…高齢者が自立して生活できるうちに入居して、社会活動に参加し、介護が必要になった場合も医療を受けながら暮らし続ける仕組み。



深澤 勝 議員

ピロリ菌検査

問 ピロリ菌検査で一人でも救える命を救う対策を

答 国の動向を見て対応していく

高齢者インフルエンザ接種の公費負担額

問 26年度65歳以上のワクチン接種に伴う当初予算公費負担計上額と対象者数及び実績で公費負担支出額とワクチン接種人数は。

福祉保健課長 26年度高齢者インフルエンザ予防接種公費負担当初予算額900万円、対象者4500人を見込み、支出実績額は755万7440円、被接種者3768人である。

問 27年度当初予算の高齢者ワクチン接種公費負担計上額と、その対象者数は。
福祉保健課長 27年度当初予算公費負担計上額9000万円。対象者の見込み4500人である。

問 26・27年度当初予算は、2力年とも同額同人数で計上されている。特に26年度は減額補正、その他で約150万円が使用されていない、この財源は般財源で町の施策としての公費負担額である。峡南5町の公費負担額は。

福祉保健課長 1人当たりの公費負担額は、身延町、南部町、富士川町は2千円。早川町は2千1500円。市川三郷町は3千円である。

問 飯富病院にインフルエンザ接種費用の表示があり、身延町、南部町、富士川町の高齢者1人当たりの負担額1500円。早川町の高齢者は13500円。市川三郷町の高齢者5000円と表示。本町の高齢者の皆さんは広い意味で虚しさを感じたことと思われる。来年度(28年度)予算

編成に向け、高齢者の皆さんが身延町の住民で良かったと思えるような施策を期待する、取り組み方針は。
福祉保健課長 28年度当初予算では、医療機関の接種費用を確認し原則的には平均的な接種費用の半額程度を目安に公費負担を検討する。

要望 27年度の実績は現時点では分からないが、26年度は接種人数で約700人減、金額で約150万円が使われていない実態から、個人負担軽減に努められたい。

福祉保健課長 国ではピロリ菌の抗体検査を健診方法に取り入れるかどうか、引き続き検証しており、今後、国の動向を見て対応していく。

胃がん撲滅のため再度質問

問 胃がんの98パーセントはピロリ菌感染による慢性胃炎が進行したものと

され、ピロリ菌を除菌すれば胃がんの発生を抑制することが可能である。この検査は血液検査により胃がんの最大の原因といわれるヘリコバクターピロリ(ピロリ菌)の感染の有無と胃の粘膜の委縮度を調べ、胃がんの発生の危険度を診断、判定し、早期発見、早期治療により一人でも救える命を救う対策として、ピロリ菌リスク検査の導入を。

福祉保健課長 国ではピロリ菌の抗体検査を健診方法に取り入れるかどうか、引き続き検証しており、今後、国の動向を見て対応していく。

人口減少が最大の課題

問 隣の町では、宅地分譲地に定住奨励金、住宅用地取得補助金の支給等、定

住人口確保対策に積極的に挑戦している。町の発展は人口の確保にある、本町では具体的対策を講ずる考えは。
政策室長 新たな住宅の建設に新築祝い金、空家バンクを利用して移住した方に引越祝い金を支給し、定住促進に結び付ける。

インフルエンザ予防接種を開始いたします

3. 65歳以上の方(各市町村より補助が受けられます)
(65歳以上の方自己負担金)

・市川三郷町	…	500円
・身延町、南部町、富士川町	…	1,500円
・早川町	…	1,350円

飯富病院内の掲示

自主防災会組織

問 区の自主防災役員選考について町の考えは

答 実情を考慮し、統一した整備に向けてお願いしたい

自主防災組織について

消防団、町との情報伝達訓練を実施した。

いきたい。

同等の研修も行っていきたい。

問 マグニチュード8クラスの

の東海地震は150年前後に発生すると言われて最後の安政の大地震から161年が経過しており、いつ発生してもおかしくないと言われていて、一番身近な自主防災組織

責任者を区長が兼ねている区はどのくらいか。

総務課長 身延町全体で区が134区あるが114区約85%の区長が兼ねている。

問 働き盛りの区長なら町外勤務が多いと思うが日中留守時に災害発生の場合の連絡手段は。

総務課長 本年の防災訓練では、消防団に配備したデジタル無線を活用し区と

問 町への報告は下部地区が自主防災会長と副会長

2人、身延地区は自主防災責任者、同代理者、情報責任者の3人、中富地区は自動的に区長が兼務となっているが、各区の実情が異なるので難しいと思うが、自主防災役員報告に統一性をもち、有事の際を考慮し、自主防災責任者が本当に区長兼務で良いのか慎重な協議をお願いが出来ないか。

総務課長 以前、自主防

災会役員は、区の役員とは別に検討するようお願いした経緯がある。各区の実情もあると思うが、今後は統一した自主防災組織の整備に向けてお願いをして

問 各集落公民館等に「身

延町地域防災計画」が配布されているが貸し出しが支給か。

総務課長 支給であり返却の必要はないので自由に書き加える等、有効に活用してほしい。

問 各地区に避難所が指定

されているが、有事の際の救護班・給食班等の役割を事前に協議する必要性があるのでは。

総務課長 避難所の運営は

地区の自主防災組織が中心になっていたが、10月に災害時の避難所の運営を想定した研修を実施した。今後も随時このような研修を実施していく中で避難所での役割分

問 町内に23カ所の防災備

蓄倉庫があるが、鍵の保管状況は。備蓄物資の内容周知は。

総務課長 鍵は設置施設の管理者及び設置場所の区長に預けてある。備蓄物資の内容は、今後、区長会等で周知したい。

役場へ総合案内窓口を

問 町民が来庁の際に担当

が分からず戸惑いを感じた。万、職員から先に声を掛けられてホッとした、という声も聞いた。机に向かって仕事をしていると気がつかない時があるので、机を入口側に向けるとか小音のチャイムを付ける

とか先に職員が来庁者の気配を感じるような工夫が出来ないか。

総務課長 来庁者への対応については、常に町民と同じ目線に立って、分かりやすく笑顔で心をこめた対応をするよう指導しているが、さらに意識改革を図り、適切に対応するように努める。



広島 法明 議員



下山防災備蓄倉庫



松浦 隆 議員

子宮頸がん予防ワクチン接種

問 子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応への責任は

答 副反応の事実を受け止め町としてできる支援を行いたい

子宮頸がん予防ワクチンの接種について

問 子宮頸がん予防ワクチン接種の経緯は。

福祉保健課長 山梨県において、市町村の助成事業に対し補助をする制度の創設を機に、公費助成事業をスタートした。

問 町での公費助成事業での接種開始時期は。

福祉保健課長 平成22年8月からである。

問 本町の接種者数と副反応者数は。

福祉保健課長 接種者数は373人で副反応者数は1人である。

問 接種時に副反応のリスクを把握していたか。

福祉保健課長 予防接種には副反応のリスクがあることは承知していた。

問 副反応を発生した高校生は多くの症状で苦しんできたが、接種を推奨した責任について町はどう考えるか。

福祉保健課長 町が国や県と歩調を合わせ公費助成し、接種しやすい環境を整えた事実と、接種後に日常生活に於いて健康被害を受けた事実を受け止め、町としてできる支援を行っていききたい。

問 今議会の一般会計補正予算に医療支援給付金、154万6千円が計上されたが、これが町の支援と考えていいのか。

福祉保健課長 国での今後

の救済の対応を見ながら、来年度末までの臨時的処置の支援である。

問 ワクチン接種した人の、接種後の症状の追跡調査をする考えは。

福祉保健課長 接種をした人を対象に、症状や相談窓口等を周知する。

要望 追跡調査の請願も出されている。町の責任で進めることを要望する。

中学校統合までの諸問題について

問 スクールバス通学をする生徒数。5路線の運行で補助席を使用する路線とその生徒数は。

学校教育課長 乗車する生徒数は111人を予定し

ている。経路ごとの全生徒が同バスに乗った場合、下部線が6座席、西鳴線と原線が各1座席の補助席を使用する。

問 早朝練習、部活動、生徒会活動等を考えると、年間を通して2便での運行にするべきではないか。

学校教育課長 今後必要であれば検討する。

問 補助席の2点式シートベルトの安全性は。

学校教育課長 道路運送車両の保安基準を満たした車両であることを前提に進めてきたが、シートベルトの安全性については検証結果等もなく、答える立場になじく考えない。

問 2点式シートベルトは



スクールバス車内

教育長 できる限り安全策を講じ、補助席を使用しない経路便数を検討する。

中学校統合

問 強引で子ども達に負担が。せめて二年延ばせないか。

答 延ばすことは考えていない。

問 多くの問題点があった

中学校の統合準備委員会
が終った。今後保護者の
不安にどう答えていくの
か。丁寧な対応をお願い
したい。

教育長 その場その場に対
応した丁寧な説明をして
い。

問 これまでの教育委員会

の対応に不安を持ち保護
者の代表者が要望書を出
した。回答は代表者だけ
でなく、名前を連ねたみな
さんに説明する責任があ
るが。

教育長 要望書を出した代
表の一人は納得して帰った
と思った。

問 この要望書についての

回答は教育委員会で話し
合ったのか。

学校教育課長 教育委員会

には諮っていない。

問 きちんとした時間を含
めた運行計画がいまだに
決まらず、通学が本当にで
きるのかと判断に迷ってい
ると聞いたが。

学校教育課長 スクールバス
に乗ってもらい、通学の状
況を確認し判断したいとい
う要望に応え試験運行
を計画した。

問 来年4月に向け強引で

余裕がない進め方で子ど
も達に負担がかかっている。
試験運行がテストの日
になったのはなぜか。

学校教育課長 私たちの確
認不足、学校との調整が
うまくできていなかったの
は反省している。

問 強引な進め方でいろん

な所に無理が出ている。せ
めて一年延ばし、大河内や

他の子どもたちみんなが

乗れるスクールバスにする
準備が必要だが。

教育長 たしかにまだ細か
い点は詰まっていないが、
延ばすことは毛頭考えて
いない。

耕作者の負担軽減を

問 河川の氾濫や重機の乗

り入れて川底がかさ上げ
され、豪雨のたび取水口が
土砂に埋もれ、耕作者が
用水を確保している。農業
用水路取り入れ口となっ
ている河川の整備が必要
だが。

建設課長 国、県管理の河川
整備の要望は町としても
強く要望している。

問 この農業用水路は昔か

ら家庭用排水路にもなっ
ているが耕作者の負担が

重い。整備の補助につい
て、住民負担の軽減を検討
すべきだ。

産業課長 今後農業におけ
る現状を勘案しつつ、行政
が主体となって整備する
ものと定の受益者が整備
するものを判断し、受益者
負担の軽減等も踏まえ、
喫緊の課題として検討す
る。

お金がなくても医療が必
要な人に受診を

問 貧困や格差が拡大して
いる中、経済的理由で受診
が遅れ命を落とす人が増
えている。身延町、早川町
で構成する公的な病院で
ある飯富病院で無料、低額
診療事業ができないか。

町長 飯富病院の問題なの
で、この質問に答える立場
にない。



渡辺 文子 議員



埋もれた農業用水取水口



芦澤 健拓 議員

三沢一市之瀬トンネル

問 「三沢・市之瀬トンネル」の実現は

答 毎年県に要望をしてきたが 今後も要望していく

問 9月議会に「中富から300号の早期開通を実現する会」からの請願が提出された。豪雨により国道300号と県道9号が不通になり、時、陸の孤島になったというのがその理由であったが、実際には、町道が通れたので陸の孤島にはならなかった。もし、彼らの主張通り「市之瀬・下田原」間にトンネルができれば、下部温泉への観光客が中部横断や国道52号に吸収されることになり、せうかへの「下部温泉早川」Cを生かせなくなると思うが、町長の所信を聞く。

町長 「三沢・市之瀬トンネル」については、平成元年に「縦貫道整備促進期成同盟会」が発足し、町村合併

後も身延と市川三郷の2町が構成町となり、毎年県への要望活動をしてきたが、引き続き要望を行うという考えに変わりない。

後身延と市川三郷の2町が構成町となり、毎年県への要望活動をしてきたが、引き続き要望を行うという考えに変わりない。

トンネルではない？

問 町長は、中部横断道建設促進協議会総会の席上で「下田原・市之瀬トンネル」の推進について発言した。「三沢・市之瀬」と「下田原・市之瀬」の整合性は。

町長 国道300号と中富一Cを結ぶ道は、トンネルではなく道路が適当であると考えており、どちらも町の活性化にはプラスになると考えている。

優先順位はどちら

問 県道9号の車田からわらび平峠を通り北川に至る道は、約3.5kmの間に大小22カ所のカーブがあり、ヘアピンも4カ所あり、凍結や降雪により、大変危険な峠道である。スリップ事故も多発して、多くの通勤者の妨げとなっている。下部地区の人口減少率が中部地区より高いことも、この峠道が原因になっていると思われる。「三沢・市之瀬トンネル」が完成すれば、西八代縦貫道の整備が完了すると思うが、こちらを優先することは考えないか。

町長 県道であり、私が



西八代縦貫道

県職員であった頃とは異なる状況が違い、優先順位は、県の判断にまかせたい。

問 下田原・市之瀬間も県道とすることはいかがか。どこからどこへ結ぶ考えか。町長 具体的な見通しはない。いずれにせよ県へお願いする。

【その他の質問】

- ①木質バイオマス発電
- ②有害鳥獣駆除後の処理
- ③ツバ工料理の提供による駆除動物の有効活用。
- ④総合戦略策定の町民周知は。
- ⑤アンケート結果の周知。
- ⑥総合戦略の策定日程

【要望事項】
どのような道路にせよインフラ整備ということの意味はあると思うが、「三沢・市之瀬トンネル」は我々の悲願であるということを理解し優先的に取り組んでいただきたい。

常任委員会レポート

総務産業建設常任委員会

委員長 広 島 法 明

問 身延中学校スクールバス試験運行業務の内容は

答 運行業務を委託することを前提として試験運転を行う

▼一般会計補正予算

総務課関係

問 選挙費の委託料で選挙制度改正に伴う対象人数は。

答 平成27年12月1日現在18歳、19歳の人数は2302人である。

政策室関係

問 バス停エンター設置場所と今後の計画は。

答 久那土駅前前の町有地に設置する。今後の計画は、設置可能な所から随時進める。

産業課関係

問 林業土木費の残土処理用地の地権者はどうなっているか。

答 富士川カントリークラブの所有地及び、富士川カントリークラブが賃借している土地であり所有者の了解は得ている。

問 農業土木費の換地計画とは。

答 計画区域内の点在あるいは不整形な土地を集約し耕作しやすくすることにも、作業効率を良くするため、農道・水路を併せて整備するための計画である。

問 換地後に耕作放棄地になるような心配はないか。

答 所有者自身が耕作希望している場合はそのまま耕作を行い、貸付希望の所有者は農地中間管理機構を介して耕作者も決めてあるので放棄地が発生する見込みはない。

子育て支援課関係

問 保育料の、現年度利用者負担額2万53万7000円

答 所得階層が低い世帯が増えたこと、保育所への

問 同時入所の2人目(保育料半額)、3人目(無料)の園児が延べで176人増えたことによる減額である。

答 園児が延べで176人増えたことによる減額である。

学校教育課関係

問 中学校管理費の修繕費の内容は。

答 身延中学校校舎に設置されている時計の撤去と新たな場所への設置費用、校章の撤去費用、既存のスクールバス2台を事業用ナンバーに変更する費用、デジタルタコグラフ及びドライブレコーダーを取り付ける費用である。

問 バス停サイン設置工事の具体的な内容は。

答 路線バスのバス停にある表示と同様のもので、毎年度、生徒の動向により乗車場所が変更になる可能性があるため移動可能なものを8カ所に設置する予定である。

問 身延中学校スクールバス試験運行業務の内容は。

答 来年度の運行業務を委託することを前提に運行業者を選定し、業務委託をするもの。具体的な業務は、実走を伴う走行ルート

の安全確認、非常用ルートの検討、詳細時刻表の検討、運用パターンの検討、乗車人数の伝達把握方法の構築、情報伝達方法の訓練等である。

問 運行業者は、どういう委託先を考えているか。

答 旅客運送業者であること、町内で整備、乗務員管理が可能な事業者等を選択すること、また、日本バス協会の「貸切バス事業者安全性評価認定制度」を取得していること、この3つの条件が整っている業者を考えている。

今回の一般会計補正予算の審議は教育厚生常任委員会と連合で審査した。



スクールバス

常任委員会レポート

教育厚生常任委員会

委員長 田 中 一 泰

問 重度心身障害児医療費助成で町の費用負担はどのようなのか

答 全額町費負担となる

福祉保健課

▼重度心身障害者医療費助成条例の一部改正

問 対象児童7人の町の費用負担はどのようなのか。

答 全額町費負担となる。

問 県も窓口無料化へ動き出した。県の動向によっては、改めて条例改正を行うのか。

答 その通り。

▼介護保険特別会計補正予算

問 いきいき百歳体操について、今後どのようなことを考えてか。

答 単に介護予防効果だけではなく、地域づくりの視点も大事にして取り組んでいきたい。

町民課

▼国民健康保険特別会計補正予算

問 一般被保険者療養費増額の理由が海外で診療を受けた人がいるということだが、帰国後、国保から診療費が払われるということか。

答 海外で診療を受けた場合、その明細書を提出してもらい、国保連合会に委託し精査してもらう。その結果適正であれば国保から療養費として保険者分を支給する。

問 高額療養費の増額の内容は。

答 医療が高度化しており、人で750万円かかるケースもある。医療費は技術の高度化に伴い益々増えていくと思われ、高額療養費は

おもに入院患者で増えている。

問 高額療養費は補正を含めて1億7200万円だが前年と比べるとどうか。

答 平成26年度は1億6719万4000円で約500万円の増である。

問 被保険者自体は増えてくるのか。

答 平成26年4月に比べ、平成27年4月は192人の減で3910人である。

水道課

▼簡易水道事業特別会計補正予算

問 大城簡水に対する減額の内訳は。

答 工事にかかる経費の精査による減額分である。

生涯学習課

▼青少年自然の里特別会計補正予算

問 施設を県へ返還することとは決定されたことか。

答 教育施設としては平成28年3月31日をもって閉鎖となる。

問 閉鎖した後の利用は考えているか。

答 県が平成28年3月を目途に利活用を考える事業者の公募を始める予定。

問 町が主体的に運営することは困難か。

答 他の活用を考えた場合も課題が多く、困難と言わざるを得ない。



閉鎖が決まった青少年自然の里

議案に対する賛否 (賛成:○、反対:×、棄権:△)		赤池	田中	広島	柿島	芦澤	松浦	河井	福與	草間	川口	渡辺	伊藤	深澤	野島	
		朗	一泰	法明	良行	健拓	隆	淳	三郎	天	福三	文子	文雄	勝	俊博	
●条例の制定																●議長は採決に参加しない
議案第92号	身延町個人番号の利用に関する条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○		
議案第93号	身延町旧市川家住宅条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●条例の一部を改正する条例																
議案第94号	身延町税条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第95号	身延町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●補正予算																
議案第96号	平成27年度身延町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○		
議案第97号	平成27年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第98号	平成27年度身延町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第99号	平成27年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第100号	平成27年度身延町農業集落排水事業等特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第101号	平成27年度身延町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第102号	平成27年度身延町青少年自然の里特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●その他																
議案第103号	西島第一橋橋梁修繕工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第104号	財産の取得についての議決の一部変更について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○		
議案第105号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
諮問第6号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なしのため適任と意見を付すことに決定														
●請願																
請願第7号	子宮頸がんワクチン接種後の健康被害調査の実施を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願第8号	請願書 請願主旨 スクールバス運行計画見直し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

追跡

あの一般質問

どうなった!

議員の質問への当局の対応、地区懇談会での議員への質問に対する回答はどのようになっているのか!

●町民と議員との懇談会 (平成27年5月24日開催、身延地区懇談会での要望)

●中部横断道のインターチェンジの名称に、下部温泉か下部を。

(平成27年9月議会) 質問者：芦澤健拓議員

問

中部横断道のインターチェンジ(仮称)「身延IC」の正式名称に「下部温泉」または「下部」を入れたIC名を主張してほしい!

答

ICの名称は6文字以内という規定があるが、各町で素案を考え、国交省・ネクスコ中日本等の検討会に提出するので、議会、総合戦略策定会議等の意見を聞く中で名称の素案を決定する。

その後

検討会に提出したIC名称の素案は、南から「身延山IC」、「下部温泉早川IC」、「中富IC」とした。正式決定は28年2月の予定。

●中学校新校舎建設推進検討委員会の立ち上げは。

(平成27年6月議会) 質問者：深澤 勝議員

問

新校舎建設推進検討委員会立ち上げの準備状況、委員の構成等は。

答

第1回検討委員会を遅くとも7月上旬までに開催したい。委員の構成は20名以内とし、中学校長、保護者、議員、学識経験者で組織する予定。

その後

委員は中学校校長4人、小学校・保育所の保護者9人、町会議員2人、学識経験者3人の計18人で組織され、第1回検討委員会が平成27年7月8日に開催され、2回目が10月13日、3回目が12月15日と随時開催され、協議検討を重ねている。

●AEDの設置状況と対策は。

(平成27年6月議会) 質問者：深澤 勝議員

問

救急の人命救助に関わるAED(自動体外式除細動器)の設置状況と対策は

答

町の公共施設での設置は、保育所、小学校、中学校、地区公民館等で31カ所に設置してある。その他の公共施設は今後検討する。

その後

28年度からの総合戦略の一つとして、各分館、体育館等20カ所に配置する計画になっている。

●番外：広報モニターからの質問にお答えします。

問

町外在住職員が多いと聞くと聞くと、採用基準はどうなっているか。

答

平成22年度からは、採用条件として町内在住に限る、と明記されている。

議会広報モニター・フォトリーダー募集のお知らせ

町民の皆様からご協力いただき、より良い議会広報にするため議会広報モニター・フォトリーダーを募集します。

(応募が多い場合は、広報編集委員会で選考させていただきます。)

●議会広報モニターの仕事 (9人募集)

- ・議会広報に対する批評・提言・情報の提供
- ・広報編集委員との意見交換

●議会広報フォトリーダーの仕事 (6人募集)

- ・議会広報への写真提供
- ・広報編集委員との意見交換

- 任 期：平成28年4月1日から平成30年3月31日まで
 - 募集条件：身延町内に住所を有する満20歳以上の住民（町職員及び町議会議員とその家族を除く）
 - 募集締切：平成28年2月29日（月）
 - 応募先：①電 話 0556-42-4807 議会事務局
②FAX 0556-42-2127 議会事務局あて
③メールアドレス gikai@town.minobu.lg.jp
- ▶①氏名、②住所、③連絡先 を上記いずれかの方法（電話、FAX、メール）で応募してください。

臨時会・組合議会

議会名	定例・臨時	開催日	案 件
身 延 町 議 会	臨時会	10月22日(木)	・専決処分の承認(平成27年度身延町一般会計補正予算(第4号)) ・林道富士見山線災害復旧工事請負契約 ・財産の取得
	臨時会	11月26日(木)	・議長、副議長、各常任委員会委員等の選任
飯 富 病 院 組 合 議 会	定例会	9月25日(金)	・平成26年度決算報告 ・平成26年度決算に基づく資金不足比率の報告
峡南広域行政組合議会	定例会	10月21日(水)	・専決処分の承認 ・平成26年度決算認定
峡南衛生組合議会	定例会	10月22日(木)	・専決処分の承認 ・平成27年度一般会計補正予算 ・平成26年度決算認定
後期高齢者医療 広域連合議会	定例会	10月30日(金)	・専決処分の承認 ・平成26年度決算認定 ・平成27年度補正予算

★表紙について (No. 44 - p 1)

- ・秋晴れに子ども達の元気がよく分かる写真で良かった。

★町長行政報告 (No. 44 - p 6)

- ・プレミアム商品券について、是非費用対効果を検証し、結果の報告をお願いしたいと思います。
- ・総合戦略策定のために副町長も配置したことから、身延町の発展と活性化を図るための長期展望に立ったより良い策定が速やかに完了するように努めていただきたい。

★質疑応答 (No. 44 - p 4 ~ 5)

- ・反対意見が特定の議員に偏っているようにうかがえるが、反対ばかりではなく、もっと前向きな討論を期待します。

★追跡 (No. 44 - p 15)

- ・身延地区での要望であるが、③の降雪時の除雪優先路線について町民として全線を知りたい。町民としてどう協力できるか考えたい。

★決算審査 特別委員会審査結果報告 (No. 44 - p 16 ~ 17)

- ・マイナンバーについては行政、町民ともども慎重に取り扱わなければならないが、このカードが将来的にどのような使われ方をしていくのか、まだ十分に理解されていないと思われる。個人番号カードを申請しなかった場合はどんな不都合、不利益が生ずるのかについても情報が必要である。

★表彰・組合議会 (No. 44 - p 18)

- ・表彰おめでとうございます。研修については参考になった事をどう身延町に反映するのか。そこまで総括してすすめてください。

★モニター通信 (No. 44 - p 19)

- ・各々の意見、捉え方があると感じます。モニターをやっているので前号の内容を理解しますが、一般町民むけ掲載の必要があるか、このごろ疑問に思います。

★おじゃまします (No. 44 - p 20)

- ・みのぶ若竹キッズの活動内容に感激。太鼓の練習を頑張っていてコンサートもする。チャリティ活動をしている。年齢の枠を超え、大人まで繋がっている。まさに生きた教育で素晴らしい。

★町政全般についての意見、要望等

- ・町外在住の職員が多いと聞き驚いている。職員採用基準はどうなっているのか知りたい。自分の生活は蚊帳の外では地域愛も責任感も長い間には希薄になるのではないかと心配する。1人2人と年々増えたら災害・緊急時・町民税等不安ではないかと思う。町の姿勢を問いたい。
- ・広い身延町をまとめるのは、町長はじめ皆さんは大変なことだと想像できます。このさき何年後に住民の数が何人だとか不安材料ばかり先行していますが、今、何をすべきかしっかりと足元を見ていかないと、本当に消滅集落ばかりで、また町村合併論が出てくるのではないのでしょうか。

モニター通信

(議会だよりNo.44の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様の「心に伝わる」議会だよりを目指します。

★決算認定

(No. 44 - p 2 ~ 3)

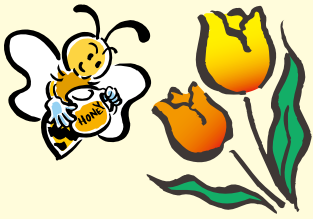
- ・歳入の欄で町税に関して収納率が低いような気がします。国や県から入ってくる金額が限られているなかで町税収納対策を立てられ収納率の向上を図られているようですが、徹底した収納対策を講じてほしいと思います。

★一般質問 (No. 44 - p 8 ~ 14)

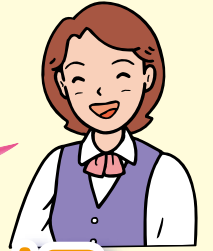
- ・田中議員質問の認知症サポーター養成講座事業について詳しく知りたいと思う。国道52号新ルート設置について大いに感心あり。区域外就学については、相変わらず誠意を感じられない。「個別判断基準は何ですか。」と聞きたい。中学校制服は補助が良いと思う。一世帯1人は補助。それ以上は無料で、全生徒対象者とされたらと思う。
- ・各議員の皆さんが、真剣に取り組み町の為に一生懸命なのがよく伝わってきます。気になったのが赤池議員が企業誘致について質問しているのに政策室長が答え、しかも単文で終わっているのには一寸首をかしげたくなる。これは町民にとって一番関心のある事業です。本来なら町長が真剣に取り組み、回答をして、町民に安心感を持たせる必要があるのではないのでしょうか。
- ・地方創生について何回となく会議をされているようですが、会議の中身が町民にわからない。プロジェクトチームや高校生などからいろいろな意見が出されていると思いますが、町民にも理解してもらえよう知らせしてほしいと思います。

★議案に対する賛否 (No. 44 - p 7)

- ・赤文字の附則が理解できる。質疑応答、討論のつづきのページの方が良い。17ページの2委員会も関連するのでつづきのページが良い。



おじゃまします



新町区福祉会 いきいき百歳体操



友だち・近所・
サークル仲間の皆様
(おひとりでも大歓迎)

議会の傍聴に お出かけください。

- 3月定例会は、3月上旬から中旬を予定しています。
- 日程等は決定次第、ホームページ等でお知らせします。
- 問い合わせ先
議会事務局

下山の新町区福祉会「いきいき百歳体操」へおじゃましました。
新町福祉会主催で新町区と山額区の中老年の方を対象に新町公民館を会場に、11月から体操に取り組み始め、60歳から93歳まで毎回20人程度の方が参加しているそうです。
皆さん体操中は真剣に取り組んでいましたが、終了後は「体操も楽しいが、週一度みんなの顔を見られるのも楽しい」という声が聞かれ、笑顔で帰宅されていました。

※いきいき百歳体操とは、平成27年10月より介護予防推進支援事業として導入されました。
DVDを見ながら調節可能な重りを手首または足首に巻きつけ、その人の筋力や体力に合わせて行うことができる簡単な体操です。
地域主体で行うもので、全国的にも広がりをを見せており、身延町内でも、現在29地区で取り組んでいます。

この紙面「おじゃまします」のコーナーに登場していただける団体(愛好会、スポ少・サークル等)を募集します。
日頃の活動を町民のみなさんに紹介してください。

- ①団体名 ②活動内容、活動日 ③代表者名 ④代表者連絡先
①～④までを下記のいずれかの方法(電話・FAX・メール)で応募してください。
(応募が多い場合は、順次紹介させていただきます。)

【応募先】

- ①電話 0556-42-4807 議会事務局
②FAX 0556-42-2127 議会事務局あて
③メールアドレス gikai@town.minobu.lg.jp